



THE RENKEI

No.
109
H30/12

～ 救急科のご案内～

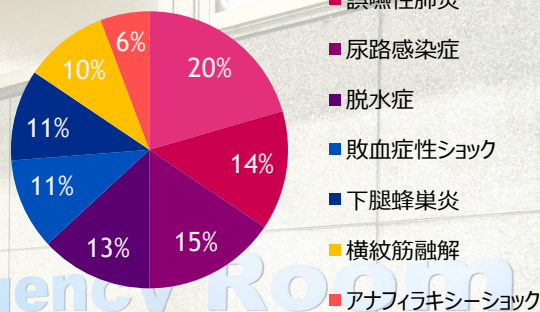
救急科 医長

土方 利之
Hizikata Toshiyuki

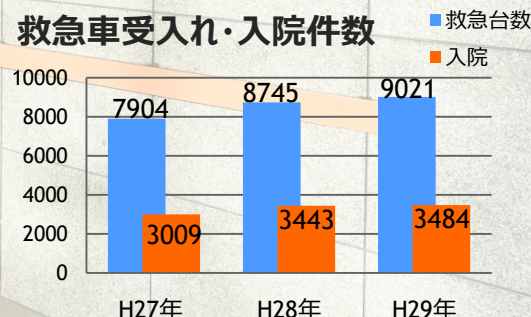
平素よりお世話になっております。
当院では平成20年の救急外来創設以来、
「救急は地域への医療貢献である」との考えの下、
着実に発展を遂げ、平成29年4月に救急科が
新設されました。近年では年間の総受診者数

約2万名、救急搬送（救急車）台数9千台となり、都内有数の
救急病院となっています。救急科ではこれまでの外来診療に加えて
救急科として入院診療も行っています。外傷や薬物中毒、複数の
疾病を合併する患者さまなど幅広い疾患に対して積極的かつ迅速
に受入れを行い、入院の際には診療科が決定するまでの期間を
救急科で担当いたします。診療科が決定しましたら転科していただ
き、専門治療を受けていただきます。当院は24時間手術可能な
最新鋭の手術室、ICU、CCU、人工透析設備などを有する
高度2次救急指定病院であり、課せられた責任は多大なるものだ
と考えています。「今困っている患者さまを助ける救急医療」はまさに
「医療の原点」であり、当院の目指すべき方向でもあります。
愛し愛される病院として社会に貢献し、多くの地域の皆さまに満足し
ていただけるよう尽力して参ります。
当科では、どのような症例でも対応させていただきますので、紹介先
にお困りの際は是非ご紹介をお願いいたします。

救急科疾患割合



救急車受入れ・入院件数



— 救急科医師のご紹介 —

救急一般

宮崎 百代
Miyazaki Momoyo

精神科一般

関口 直樹
Sekiguchi Naoki

・日本精神神経学会精神保健指定医

特定看護師

若月 優子
Wakatsuki Yuko

・AHA-BLSトレーニングセンターファカルティ
・AHA-ACLSコースディレクター
・三学会合同呼吸療法認定士

内科一般

伊藤 涼
Itoh Ryo

・日本内科学会認定医
・日本医師会認定産業医

腹部救急/小児一般

板垣 亮平
Itagaki Ryohei

・日本外科学会認定医・専門医
・一般社団法人日本プライマリ・ケア
連合学会認定医

★緊急の受診依頼は随時対応しておりますので、
お困りの際は地域医療連携室までご一報ください。



IMS<イムス>グループ 医療法人社団 明秀会

板橋中央総合病院

C館1階 地域医療連携室 TEL.03-3967-4275(直通)



年末年始診療のご案内

本年も大変お世話になりました。

年末年始も24時間体制で診療を行っておりますので何かございましたらご連絡ください。

2018年—2019年 救急科医師の年末年始診療体制は下記の通りとなっております。

～救急科年末年始勤務表～

	12月29日	12月30日	12月31日	1月1日	1月2日	1月3日	1月4日
日勤	通常	関口	宮崎	—	関口	土方	通常
当直	宮崎 (～17時)	伊藤(涼)	—	—	土方 関口	伊藤(涼)	土方 関口

緊急のご依頼について

緊急のご依頼は地域医療連携室へお電話ください。

患者様の受入れがスムーズに進むよう私ども連携室スタッフが対応させていただきます。

当院での受入れが困難な場合は、状況により連携室スタッフが近隣のグループ医療機関へコンサルトさせていただきます。



TEL.03-3967-4275(直通)



FAX.03-5914-3222

～紹介患者さまお迎えサービス～

内科	当番制にて呼吸器内科・消化器内科 循環器内科が担当しております。 【発熱、炎症反応、意識消失など】	整形外科	金・土・祝祭日夜間当直帯及び休日日勤帯は 専門医の常勤医師が診療を行っております。
呼吸器内科	【肺炎、呼吸苦、SAT低下など】	呼吸器外科	【気胸、胸部外傷など】
消化器内科	終日緊急内視鏡対応しております。 【腹痛、吐血、下血など】	外科	終日緊急手術対応しております。 【消化管穿孔、イレウス、急性虫垂炎など】
循環器内科	終日緊急カテ対応しております。 【胸痛、心筋梗塞、心不全など】	心臓血管外科	緊急手術対応しております。 【大動脈解離など】
腎臓内科	【急性腎不全、水電解質異常（カルシウム、 カリウム）など】	腎臓外科	【アクセストラブルなど】
泌尿器科	【腎盂腎炎、尿管結石、尿路感染症など】	脳神経外科	終日緊急手術対応しております。 【頭部打撲、脳出血、脳卒中など】
血液内科	【悪性リンパ腫、急性白血病、貧血など】	産婦人科	終日緊急手術対応しております。

開業医の先生方のご判断によりお迎えを必要とした、**軽・中等症で救急車（消防庁）を要請する程でない患者さま**がいらっしゃいましたら、医師・救急救命士が同乗し**当院の救急車にてご依頼頂いた医療機関まで**お迎えにあがります。
ご依頼の際は連携室スタッフにお申しつけください。

※なお胸痛や脳卒中など、明らかに消防庁の救急車が必要な方は対象外になりますので予めご了承ください。

※脳梗塞の疑い(発症から時間が経過している、歩行可能な軽度の麻痺など)の症状に対しては、お迎えサービスの対象となります。急性発症の症状に関しては、消防庁の救急車を要請していただくよう、ご案内しております。

